

報道機関各位

公益財団法人北九州産業学術推進機構
北九州市産業経済局

新成長戦略を推進する研究開発・製品化を支援！

～FAIS助成金の採択テーマを決定～

(公財)北九州産業学術推進機構 (FAIS) と北九州市は、産学連携による技術力の強化と新事業の創出を図るため、地元企業や大学などが行う研究開発・製品化に対し、補助金を交付して支援しています。

この度、厳正なる審査を経て、次のとおり 28 件のテーマを採択しました。

1. 平成29年度の採択テーマのポイント

- 北九州市新成長戦略や特区構想の方向性に沿う分野を重点的に支援
ロボット 次世代自動車 医療・介護・福祉・健康 高付加価値ものづくり
- 特徴ある研究開発テーマ
 - ・スパースモデリングにもとづく電力ネットワークの大規模データ分析(北九州市立大学)
 - ・流動層技術により高度に触媒粒子をハンドリングした有機物の熱分解無害化減容装置の開発と実証(九州工業大学)
 - ・マグネシウム合金粉末を用いた積層造形品の開発(株式会社戸畑製作所)
 - ・装着型パワーアシストユニットの開発(有限会社ICS SAKABE)

2. これまでの成果

- 支援した企業の研究開発案件のうち、約 4 割が製品化・実用化に成功
- 製品化・実用化した主な事例
 - ①トンネルなどのコンクリート構造物ひび割れ検出システム(計測検査株式会社)
 - ②光触媒の溶射技術を活用した空気清浄機(株式会社フジコー)
 - ③鉄道車両業界向け車両洗浄ロボット(八祥産業株式会社)

①



②



③



【別紙資料】

- 別紙1 採択結果について
- 別紙2 制度概要

【お問い合わせ先】

公益財団法人北九州産業学術推進機構 (FAIS)
産学連携統括センター 産学連携部 担当：吉武、上川
TEL : 093-695-3006

産業経済局 企業支援・産学連携部 新産業振興課
担当：小溝、新井 TEL : 093-582-2905

平成 29 年度 FAIS助成金採択結果について

1 採択件数と補助総額

助成事業名		応募数	採択数	補助総額 (万円)
新成長戦略 推進研究開 発事業	シーズ創出・実用性検証	28	19	1,884
	実用化研究開発	16	9	3,608
合 計		44	28	5,492

2 採択テーマ一覧

(1) シーズ創出・実用性検証事業 全 19 件 【一般 18 件 若手 1 件】

NO.	テ ー マ 名	申請者	新成長戦 略との関連
1 【若手】	マグネシウム全固体二次電池創出へむけたイオン伝導性固体電解質合成と物性評価	九州工業大学 大学院工学研究院 基礎科学研究系 助教 田中 将嗣	Ⅱ-4
2	固体酸化物形燃料電池製造用 3D プリンターの開発研究	北九州市立大学 国際環境工学部 教授 泉 政明	Ⅱ-4
3	蒸気ヒートスプレッターを用いた次世代パワー半導体モジュール用熱制御技術の提案	北九州市立大学 国際環境工学部 教授 井上 浩一	Ⅱ-4
4	ナノ粉碎技術による未利用資源のアップグレードリサイクルに向けた技術シーズ開発	九州工業大学 大学院生命体工学研究科生体機能工学専攻 特任准教授 安藤 義人	Ⅱ-3

5	高放射線・高振動衝撃環境下でも機能する自律型ロボット制御コンピュータ	九州工業大学 大学院工学研究院 先端機能システム工学研究系 教授 奥山 圭一	Ⅱ-4
6	再生可能エネルギーの大量導入を加速する地域電力供給システム・需給マネジメント方式の開発	九州工業大学 大学院工学研究院電気電子工学研究系 教授 三谷 康範	Ⅱ-3
7	センサーネットワーク孤立電源用円筒形太陽電池の開発	九州工業大学 大学院生命体工学研究科 教授 早瀬 修二	Ⅱ-3
8	流動層技術により高度に触媒粒子をハンドリングした有機物の熱分解無害化減容装置の開発と実証	九州工業大学 大学院工学研究院 物質工学研究系 助教 馬渡 佳秀	Ⅱ-3
9	爆発性のない安全な固体求電子的アジド基導入剤の開発	九州工業大学 大学院工学研究院 物質工学研究系 教授 北村 充	Ⅱ-4
10	オフィスを対象とした躯体蓄熱型放射空調システムの最適運用条件及び制御手法の提案	北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 教授 白石 靖幸	Ⅱ-3
11	スパースモデリングにもとづく電力ネットワークの大規模データ分析	北九州市立大学 環境技術研究所 教授 永原 正章	Ⅱ-3
12	パワーエレクトロニクスモジュールの予防保全に向けた超音波故障モニタ技術の開発	北九州市立大学 環境技術研究所 教授 金本 恭三	Ⅱ-4
13	ドローン撮影画像中のモヤの除去技術の研究	一般社団法人無人機研究開発機構 無人機科学技術研究所 丹 康弘	Ⅱ-4
14	文書マネジメントシステム等導入に伴うペーパーストックレス化による業務施設の環境性能向上効果検証	北九州市立大学 経済学部 准教授 牛房 義明	Ⅱ-3

15	レーザ光を用いた超小型・安価な歯車異常診断および振動騒音予測装置の実用化	早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 教授 田中英一郎	Ⅱ-4
16	小売電気事業者における中小企業への電力供給のための情報技術を利用したビジネスモデル	早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 教授 藤村 茂	Ⅱ-3 Ⅲ-2
17	量産ガソリンエンジン用シリンダヘッドガスケット内蔵型イオンセンサによる燃焼診断システムの開発	北九州市立大学 国際環境工学部機械システム 工学科 教授 吉山 定見	Ⅱ-3
18	地域の需給特性に応じたエネルギーマネジメント支援システムの設計・開発	北九州市立大学 国際環境工学部 環境生命工学科 教授 松本 亨	Ⅱ-3
19	低消費電力セキュア LSI とそれを用いた IoT 用認証システムの研究	早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 特任教授 篠原 尋史	Ⅱ-1 Ⅱ-2 Ⅱ-4

(2)実用性研究開発事業

全 9 件 【新規 5 件 継続 4 件】

NO	テーマ名	申請企業名	新成長戦略との関連
1	介護労働の作業分析自動化のためのウェアラブル作業動作センサシステムの開発	リーフ株式会社	Ⅲ-1
2	自動痰除去システムのための人工呼吸器用呼吸センサの開発	九州クリエートメディック株式会社	Ⅲ-1
3	抗酸化材料を利用した肌用の新規塗布剤・貼付剤の開発	株式会社新菱	Ⅱ-4
4	IoT ビジネスのための料金計算パターンと最適化についての実証実験	ビープラッツ株式会社	Ⅲ-2
5	マグネシウム合金粉末を用いた積層造形品の開発	株式会社戸畑製作所	Ⅱ-4

6 【継続】	人工知能技術を搭載した音声エージェントシステムの研究開発	株式会社コンピュータサイエンス研究所	Ⅱ-1 Ⅱ-2 Ⅲ-1 Ⅲ-2
7 【継続】	障害者スポーツ選手向けメンタルコンディションチェックアプリの開発	株式会社ブラテック	Ⅲ-1 Ⅲ-2
8 【継続】	装着型パワーアシストユニットの開発	有限会社 ICS SAKABE	Ⅲ-1
9 【継続】	持続陰圧洗浄療法システムの開発	九州クリエートメディック株式会社	Ⅲ-1

【参考】

新成長戦略との関連性について

一覧表中の「新成長戦略との関連」は、以下に沿って記載しています。

方向性Ⅱ 高付加価値ものづくりクラスターの形成

- 次世代自動車産業拠点の形成 Ⅱ-1
- 我が国をリードするロボット産業拠点の形成 Ⅱ-2
- 豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成 Ⅱ-3
- その他の主要産業（素材・部材産業、航空機等） Ⅱ-4

方向性Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の推進

- 高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進（医療・介護等） Ⅲ-1
- サービス産業の高付加価値化の推進及び情報通信産業の集積 Ⅲ-2

(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS) 助成制度の概要

名 称	新成長戦略推進研究開発事業	
	シーズ創出・実用性検証事業	実用化研究開発事業
内 容	北九州市新成長戦略に定める成長分野に関し、実用化を目指すシーズを見出し、その可能性を検証するための研究開発に対して補助金を交付	北九州市新成長戦略に定める成長分野において、技術の高度化・製品の実用化並びに新産業の創出を目指す研究開発に対して補助金を交付
対象者	(1) 一般枠 市内大学等研究者 (2) 若手枠 39才以下の市内大学等研究者	市内に本社もしくは事業所を有し、大学等研究機関と共同で研究開発を行う企業
期 間	単年度	最長2年度
助成額 (助成率)	100万円(1/1)	中小企業 500万円(2/3) その他 500万円(1/2)